

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年10月4日 (2012.10.4)

【公開番号】特開2010-189528(P2010-189528A)

【公開日】平成22年9月2日 (2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-34685(P2009-34685)

【国際特許分類】

C 0 9 B 47/10 (2006.01)

C 0 9 B 67/02 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

C 0 9 B 67/42 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 B 47/10 C S P

C 0 9 B 67/02 Z

C 0 9 B 67/20 G

C 0 9 B 67/42 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月8日 (2012.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

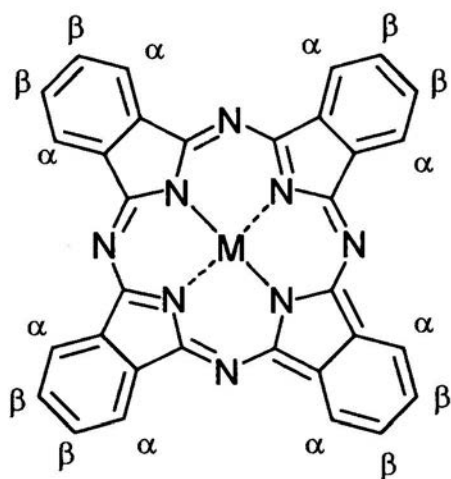
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

型の結晶型を有し、下記一般式 ( 1 ) 中の 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニン顔料であって、 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニンが、 位のハロゲン置換基数を m、 位のハロゲン置換基数を n としたときに、 $4 \geq m + n \geq 0.05$ 、 $1 \geq m / (m + n) \geq 0.5$  および  $0.3 \geq n \geq 0$  であるフタロシアニンであるフタロシアニン顔料。

【化 1】



( 1 )

( 式中、M は 2 H または 2 価金属であり、ハロゲンは F、Cl、Br、I のうちいずれかもしくは複数である。 )

**【請求項 2】**

2 価金属が、M n、F e、C o、N i、C u、Z nまたはP tである請求項 1 記載のフタロシアニン顔料。

**【請求項 3】**

M が、C uである請求項 1 または 2 記載のフタロシアニン顔料。

**【請求項 4】**

請求項 1 ～ 3 記載のフタロシアニン顔料を用いることを特徴とした着色組成物。